

# スケーラビリティ試験概要

次世代IX研究会  
ルータ相互接続実験WG

# 概要

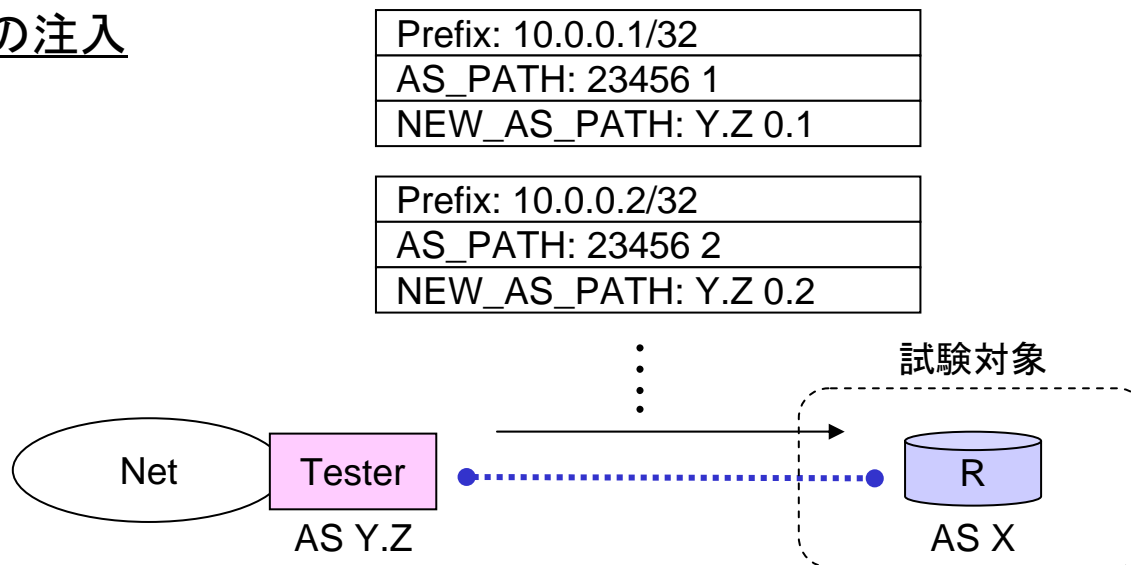
---

- 試験構成について
  - テスタが 4バイトに対応可能な場合は構成1で試験。(デフォルト)
  - テスタが 4バイトに未対応の場合は構成2で試験。
- 注入経路について
  - 注入経路数は、10000, 20000, 30000 の 3パターン。
  - 注入経路は 10.0.0.1/32, 10.0.0.2/32 .... とインクリメントする。
  - 各経路の Origin AS は、1, 2 .... とインクリメントする。
    - 10.0.0.1/32 の Origin AS は 1。

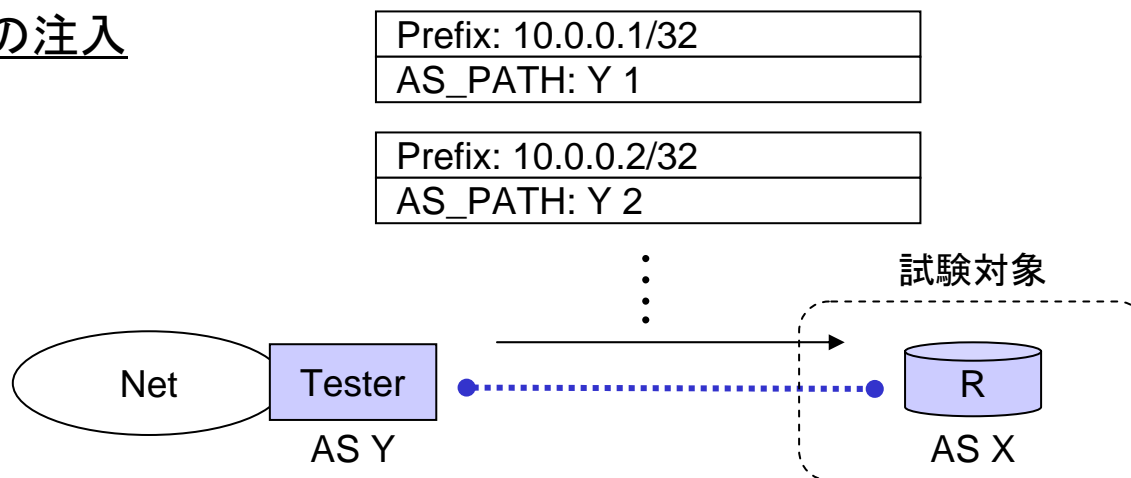
# スケーラビリティ試験 (構成1)

- テスタが4バイトに対応している場合の試験構成

## 4バイト経路の注入



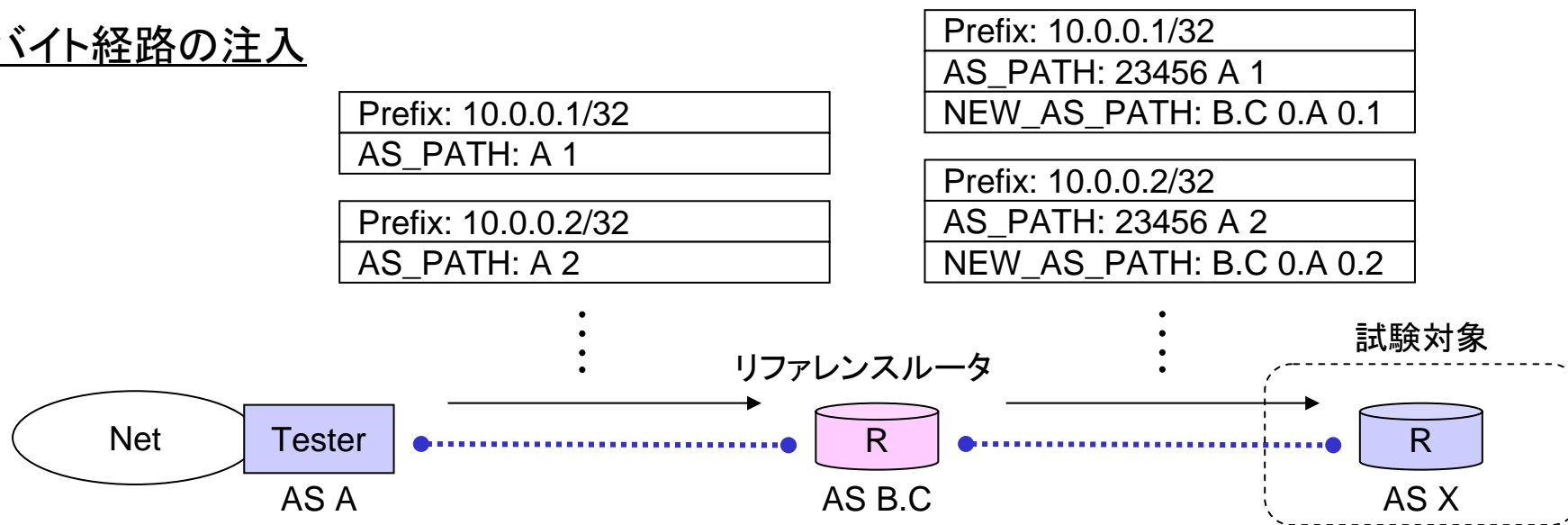
## 2バイト経路の注入



# スケーラビリティ試験 (構成2)

- テスタが4バイトに対応していない場合の試験構成

## 4バイト経路の注入



## 2バイト経路の注入

